

**ワークショップ
「魅力的な歩行者空間の形成に向けて」に参加して**

株式会社 ナゴヤキャッスル 犬塚 博之



都市再生委員会のワークショップに参加させていただきました。踏まえて、産業都市はもちろんですが観光都市と名古屋駅地区の歩行者空間の魅力と回遊性を向上するためのアイデアを企業・行政・学生とバラエティーに富んだ方々が立場を超えて、大都市名古屋に相応しい都市づくりを目指した意見を出し合いました。

これから数年の間に大きく変貌する名古屋駅前地区は中京地区の玄関として市外、県外、国外から大勢のお客様を迎える表玄関です。高層ビルが立ち並び2027年にはリニアが開通することも

踏まえて、産業都市はもちろんですが観光都市としても魅力のある都市になればいいと思います。

名古屋駅から栄地区および名古屋城までが面で広がり、活気のある清潔でおしゃれな空間が実現できますよう期待します。学生のみなさんの夢、行政のみなさんのご苦労、企業のみなさんの期待。立場はそれぞれですが有意義なワークショップでした。

中部電力 株式会社 宮崎 三知代



6月5日に行われたワークショップに参加させていただきました。名駅通、桜通等、通りごとにグループに分かれ、私が担当したのは名駅通でした。普段は、つい地下街に潜ってしまう自分を振り返り、どんな通りならば歩きたくなるのか、印象に残っている通りはどんな所だったどうかと思いを巡らしながら参加しました。

グループワークでは、現状・問題点を出し合い、将来イメージ・アクションプランへと繋げていきました。将来イメージでは、「車線を減らし、街路樹を植え、歩きやすい木陰を作る」「思いきって車両を

入れない」「家族で行きたくなるようなショップ・スペースを設ける」などいろいろな意見が出されました。それらの実現に向けたアクションプランでは、誰の協力を得てどんな行動を起こすのかといった具体的なプランを考えました。

遠くない将来、新しい名古屋駅地区がどんな街になるのか。今まで以上にとても身近な存在になりました。

街歩きに参加して

株式会社 名鉄百貨店 渡邊 優佳



8月6日の街歩きで、愛知大学、名鉄レジャック、ミッドランドスクエア屋上を見学しました。愛知大学については、未来の街づくりに貢献する若い人の学ぶいまときの学校はどんな様子かとても興味がありました。最新の設備環境によるその空間は、学生さんが仲間と意欲的に学びを体感できるよう配慮されています。特に図書館や食堂にそれを感じ、愛知大学の文化に少し触れた思いです。屋上から見る街の広がりは、地上からとは違い、名古屋駅地区の

様子を立体的に感じることができました。今回で3回目の参加ですが、いつもと違う角度から、働いている街を見ることができるのが、街歩きの魅力の一つではないかと思います。自分の足で歩いて知った新たな気づきは自分の財産に、そして微力ながら貢献する源になると感じています。

事務局長退任挨拶

東和不動産 株式会社 松岡 健一



協議会の立上り時から事務局長の任を仰せつかり、約4年間にわたり務めさせていただきました。この地区には従来より商業施設の発展を目的とした駅地区振興会がありますが、名駅という立地条件を考慮した街の将来像を検討するものではありませんでした。そこで「街づくり」という観点で別組織で設立されたのが「街づくり協議会」です。

おかげさまで正会員47社、賛助会員35社の皆様に賛同いただき、活動する規模にまで至つております。名駅地区の現状と課題を整理するとともに、街の将来像を検討した街づくりガイドラインを2011年4月にまとめあげ、現在その戦略と施策を議論しているところです。協議会としての今後の課題は、①既公表済のプロジェクトとガイドラインの照合・調整、②幅広く取り組んでいるテーマの優先順位付けと推進、③協議会メンバー上位者との意見交換、④行政機関の関与度の強化、⑤街づくり組織の法人化の検討等々がありますが、引き続きアドバイザー的立場でもお役に立てばと考えておりますので、よろしくお願ひいたします。

新任事務局長 鈴村 晴美



6月より事務局長を拝命しました鈴村です。街の将来像2025へ向け、皆様の声をパワーとし、地域・関係団体と連携強化を図り、結果の出る活動に努めてまいります。ご指導、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

■会員(正会員 47法人、賛助会員 35法人)

【正会員】(五十音順、☆:幹事長会社、★:幹事会社)

(株)安保 / (株)エスカ / NTT都市開発(株) / ☆大橋物産(株) / (株)OVA21 / 岩谷不動産(株) / 近畿日本鉄道(株) / 錦成ビル(株) / ★三交不動産(株) / 横水ハウス(株) / 千福産業(株) / ちせき(株) / 中部経済新聞社 / 中部電力(株) / (株)通信 / DHC名古屋(株) / ★東海旅客鉄道(株) / 東邦ガス(株) / ★東和不動産(株) / トヨタ自動車(株) / 豊田通商(株) / (株)ナゴヤキャッスル / (株)名古屋交通開発機構 / ★名古屋地下街(株) / ★名古屋ビルディング(株) / 西日本電信電話(株) / 日本CE(株) / 表示灯(株) / 本州建設(株) / (株)毎日新聞社 / (株)毎日ビルディング / 三井物産(株) / ★三井不動産(株) / 三菱倉庫(株) / ★三菱地所(株) / 名三不動産(株) / 名鉄協商(株) / (株)名鉄百貨店 / ★名鉄不動産(株) / (株)名鉄レジャック / 学校法人モード学園 / 森定不動産(株) / (株)森精機製作所 / ★日本郵便(株) / ★(株)ユニモール

【賛助会員】(五十音順)

(株)愛知銀行 / (株)伊藤建築設計事務所 / (株)大垣共立銀行 / (株)大林組 / 鹿島建設(株) / (株)関電工 / (株)共立総合研究所 / (株)きんてん / 三機工業(株) / (株)三清社 / 清水建設(株) / 新菱冷熱工業(株) / 須賀工業(株) / (株)創建 / 大成建設(株) / 高砂熱学工業(株) / (株)竹中工務店 / 中日コプロ(株) / (株)電通名鉄コミュニケーションズ / 東亜道路工業(株) / (株)トーエンック / (株)東芝 / (株)トヨタエンタプライズ / 中日本興業(株) / 中日本建設コンサルタント(株) / (株)日建設計 / (株)日本設計 / NDS(株) / 日本土地評価システム(株) / (株)ニチベイ / (株)乃村工芸社 / バナソニック(株) / マスプロ電工(株) / (株)三輪不動産研究所 / 名鉄ビルディング管理(株)

連絡先：名古屋駅地区街づくり協議会 事務局 藤井、平沢、佐伯

[TEL] 052-527-8552(藤井)、052-527-9300(平沢)、052-527-8533(佐伯) / [FAX] 052-584-7117 / [E-mail] office@nagoyaeki.org

名古屋駅地区街づくり協議会 VOL.2

会報



名古屋駅地区街づくり協議会
会長 神尾 隆

名古屋駅地区街づくり協議会は今年の4月で5年目を迎える事ができました。発足当初は正会員29社でしたが、現在は正会員47社、賛助会員35社と広がりをもち、様々な活動を展開するまでになりました。これも皆様のご協力の賜物であり、感謝申し上げる次第でございます。

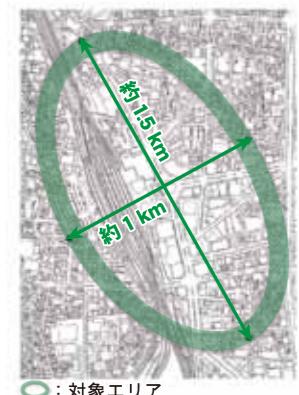
また、今年の5月には「安心・安全街づくりワーキング」

を新たに立ち上げ、7月には名古屋市様と「名古屋駅地区における安心で安全な街づくりに向けた協力・連携に関する協定」を締結いたしました。さらには、「街づくりガイドライン2011」の中核である「ターミナルシティ形成戦略」について、その進化・具現化を図ることを目的に、財界団体・地域シンクタンク、学識者などと、「名駅地区ターミナルシティ形成に向けての意見交換会」を実施しております。

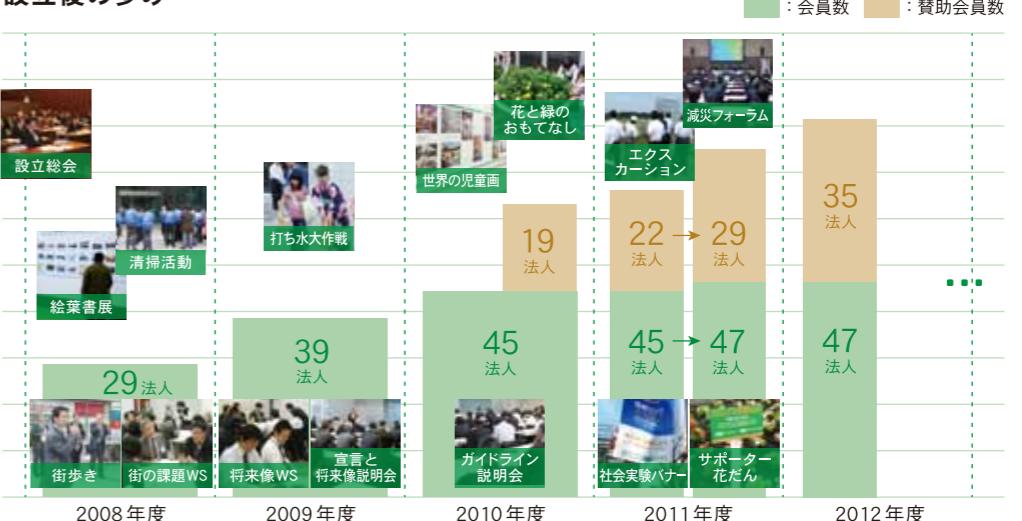
これらの活動を通じて、名古屋駅地区だけではなく中部エリア全体の発展を見据え、魅力向上に取り組んでいきたいと思います。

協議会エリア

JR名古屋駅前(広小路口)を中心とした東西約1.0km、南北約1.5kmの楕円形の範囲

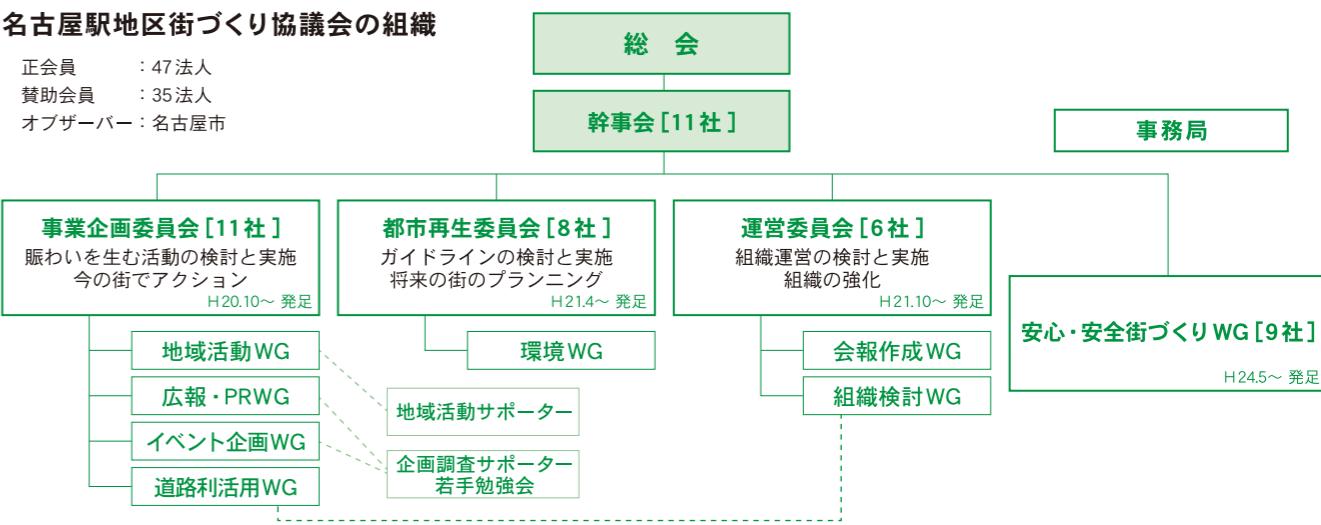


設立後の歩み



名古屋駅地区街づくり協議会の組織

正会員 : 47法人
賛助会員 : 35法人
オブザーバー : 名古屋市



安心・安全街づくり WG [9社]

H24.5～発足

幹事会をふりかえって

大橋 寧 幹事長
(大橋物産 株式会社)



先進事例視察、ワークショップ等の企画におきましても積極的にご参加をいただき感謝申し上げる次第でございます。

東日本大震災、庄内川氾濫、集中豪雨等、甚大な自然災害が相次いで発生し「街全体としての防災・減災意識」が重要視される中、当協議会では「安心・安全街づくりワーキング」を幹事会直轄で発足させ、名古屋駅地区における防災対策の取り組みを推進することになりました。また本年7月には名古屋市様との間でパートナーシップ協定を締結し、官民連携で大災害における帰宅困難者対策等、名古屋駅地区の防災・減災街づくりに向け協力・連携しあうこととなりました。

今後とも正会員、賛助会員の皆様はじめ、ご協力いただいております関係各諸団体様のさらなるご支援、ご理解をいただけますよう切にお願い申し上げます。

当協議会に集まる会員皆様の結束こそがパワーの源であることを信じ、名古屋駅地区の街づくりのさらなる発展に情熱をもって取り組んで参ります。

今年度は組織強化・活動の拡充の観点から現在活動している7つのワーキンググループメンバーを正会員の皆様より公募させていただいております。会員の皆様におかれましては積極的な参画をいただき忌憚のないご意見ご提言を頂戴できればと存じます。

※写真は「総会」

当協議会の幹事会は11社により構成され、オブザーバーとして名古屋市様の参加もいただき毎月1回の開催をしております。協議会も設立5年目に入り、各専門委員会活動もなお一層活発になり、審議内容も多岐にわたる中、幹事会においては積極的な議論、検討を踏まえ決議を重ねて参りました。

2011年度には「国交省・道路 PPP社会実験」業務を受託し、「サポートー花だん」、「バナー広告」を実施運営いたしました。街づくりに「民の力」を示せた大きな一步でもありました。また協議会内にあっても、自主財源の確保、組織形態検討、行政との関係強化等々、今後取り組むべき重要課題を強く意識するきっかけともなりました。

シンポジウム、セミナー、新年会多くの会員皆様の出席により盛大に開催することができ、名古屋駅地区の現況や課題、エリアマネジメントの考え方などいろいろ知識を共有することができました。また、他団体の街づくり

活動のひとこま



拡大幹事会



新年会



シンポジウム



社会実験「ゆめりんくバナー広告」



事業企画委員会をふりかえって

神戸 敏彦 事業企画委員長
(名古屋地下街 株式会社)



事業企画委員会は「にぎわい、快適、安全、環境」に配慮した事業企画運営を目指して地域活動、広報・PR、イベント企画を行っております。

①地域活動 WG

皆様のご協力により、4年目を迎えた清掃活動は、最近では参加者が150名を超え、清掃のほかに違法駐輪対策や喫煙マナー向上活動、花壇の除草活動も行っております。

また、駅前に潤いや彩りを与える「サポートー花だん」は、現在16の企業様にご参加をいただいており、さらなるご協力を頂戴して魅力的な花壇を増やしていきたいと願っております。

②広報・PR WG

街づくりの情報を発信していくためのイメージ作りとして、協議会のロゴマーク・テーマカラーを定めました。ロゴマークの制作には、名古屋工業大学の伊藤先生とクーゲート様を中心に皆様のご協力をいただきました。

ロゴマーク入りTシャツやブルゾンを作り販売をしたほか、名古屋駅前の情報発信サイト「WELCOMEIEKI」も立ち上げております。また、街歩きマップの第二弾として、「名古屋駅地区地下街マップ」を作成し、会員企業を中心に配付いたしました。大変ご好評をいただいております。

③イベント企画 WG

2012年7月20日に予定していた打ち水は、雨天のため中止

となりました。次年度以降は予備日を設け、実施したいと思っております。

街歩きとしては、2011年11月22日には「四間道・円頓寺コース」を、2012年8月6日には、「愛知大学・ミッドランドスクエア、名鉄レジャックの屋上」を見学いたしました。2012年11月12日には、賛助会員様を対象とした「地下街探索」を計画しております。

そのほか、2011年に国交省より道路の利活用に関する社会実験の選定を受け、今後さらなる検討をすべく「道路利活用WG」を立上げました。2012年度の社会実験にも選定され、本格実施に向け新たな仕組みの構築やルール検討等を進めて参ります。



※写真は「街歩き」(2012年8月6日)

活動のひとこま



清掃活動



サポートー花だん



花植え



街歩き(2011年11月22日)



清掃うちわ配布



うちわ



ブルゾン(前・後)



地下街マップ

都市再生委員会をふりかえって

高崎 裕樹 都市再生委員長
(名古屋鉄道株式会社)



都市再生委員会では、昨年4月に策定した「街づくりガイドライン2011」の進化・具体化を図ることを中心活動してきました。

まず、ガイドラインの柱となる「ターミナルシティ形成戦略」と「歩行者の回遊性向上を最優先とした名駅地区交通戦略」について、最初は全国のターミナル事例研究を行い、その後、名駅通の将来像にテーマを置き、12月には東京都市大学の小林重敬教授にもお越しいただき、臨時の都市再生委員会を開くなど委員の活発な議論を行って参りました。年度末にはそれらの成果をまとめ、都市再生委員会における検討資料として、名駅通や駅前ロータリー、桜通などのビジュアルイメージを作成いたしました。

本年度に入ってからは、そのビジュアルイメージを使用して、委員のほか会員会社の社員、地元の大学生に広く参加していただくワークショップを開催しております。

また、東京・池袋における駅周辺での歩行者優先の街

づくりについて、豊島区役所へヒアリングに行きました。池袋では広く関係者を集めて交通戦略をつくり、車を周辺道路に迂回させて駅前を歩行者専用空間とするなど思い切った施策を掲げて推進していますので、先進的な取り組みとして大いに参考になりました。

さらに、私たちの「ターミナルシティ形成戦略」について、リニア対応の街づくりに向けて調査検討している名古屋商工会議所様や中部経済連合会様など外部団体との連携を図るため、定期的な意見交換会を立ち上げています。

「環境負荷低減戦略」については、環境省のサスティナブル都市再開発促進モデル事業に応募し採択されましたので、環境ワーキングを組成し「環境ビジョン」を作成いたしました。

「安全性向上戦略」につきましては、昨年6月から、「安全・安心を守る水防災リテラシーを身につける」というテーマで3回のセミナー、「沖積平野・名古屋と河川を感じる」と題した2回の現地見学会を開催いたしました。それらの活動は、運営委員会による2月の「名古屋駅地区減災フォーラム」の開催、本年度からの「安心・安全街づくりワーキング」の設置に繋がっていると思います。

「街づくりガイドライン2011」を改定した2014年版を策定するまで、残り1年半となりました。リニア開業を見据えて名古屋駅地区の街づくりがますます注目されてきています。これからも大きな夢を描き、目標を掲げ、進化したガイドラインを示すことができるよう、精力的に取組んでいきたいと思っております。

※写真は「ワークショップ」

活動のひとこま



ワークショップ



豊島区ヒアリング



意見交換会



環境WG

運営委員会をふりかえって

原田 操 運営委員長
(三交不動産株式会社)



加し、現状組織の課題などについて議論して参りました。また、今年度8月2日・3日には福岡、長崎の街づくり団体(4団体)を視察して参りました。現在は、その成果をもとに、今後の当協議会組織のあり方について継続して検討を進めております。



※写真は「福岡・長崎視察」

活動のひとこま



減災フォーラム



ブートキャンプ



セミナー

安心・安全街づくりワーキングの活動について

榛葉 陽紀 サブリーダー
(西日本電信電話 株式会社)



「安心・安全街づくりワーキング」は、事業企画委員会、都市再生委員会、運営委員会を横断的に関与するワーキング組織として、幹事会の直下に構成されており、次の取り組みにより名古屋駅地区における防災・減災の強化を目指した活動を行っております。

- ・各社の防災体制、防災能力(自助)のレベルアップ
- ・まち、企業間で協力、共有すべき防災対策(共助)についての調査、および研究
- ・名古屋市様との連携による名古屋駅地区の防災体制の強化

今年5月の発足から毎月1回開催し、上記取り組みに係る議論を行って参りました。これまでの成果としては、名古屋市様との連携により名古屋駅地区の防災体制の強化を図るため、「名古屋駅地区における防災・減災街づくりに向けた協力・連携に関する協定書」の条文についての検討と、幹事会の承認を経て7月17日に協定書を締結したことがあげられます。

今後の活動としては、「ガイドライン2014 安心・安全戦略」の骨子について、アウトプット化するための活動を展開して参ります。

具体的には、

- ①各社における自助のレベルアップを推進
- ②自助を補完する共助のあり方について検討
- ③施設整備及び備蓄の方針と活用に関する検討
- ④「ガイドライン2014 安心・安全戦略」

の検討を計画しております。

加えて、各社の自助レベルを自己診断できるチェック表を作成し、現状と目指すべき姿を客観的に把握とともに、自助レベルの向上を図るために各種セミナーの開催も計画したいと考えております。



※写真は「減災フォーラム」

活動のひとこま



安全セミナー



安全戦略推進組織準備検討会TV放映



パートナーシップ協定



業務エリアに係る
防災のあり方検討会



減災連携会議



WG

森定不動産 株式会社 千賀 亮治



福岡・長崎視察の報告

8月2日・3日、専門委員会の有志16名で博多・福岡・長崎の街づくり団体を視察しました。



视察風景

◎ We Love 天神協議会
平成16年に街づくり社会実験を実施することに始まり協議会設立へと発展しました。天神街づくりガイドラインでは「歩いて楽しいまち」

回遊部会、おもてなし部会があるのも面白いと感じました。

◎ 福岡地域戦略連絡協議会

この協議会は福岡都市圏が「アジアで最も持続可能な地域」をめざすために必要な国際競争力を備えた戦略的策定から実施までを一貫して行う産学官民が一体となった社会的プロフェッショナルの集団として組織され、地域戦略の推進のために観光部会・環境部会・人材部会・都市再生部会・食部会検討会の各部会を設け福岡地区の大手企業・大学・経済界などのトップが参加して、議論していることに感心しました。

◎ 長崎サービスアンドディベロップメント

浜町6商店会で組織された長崎はまんまち商店街振興組合連合会を中心に平成21年にエリアマネジメント事業を立ち上げ、中国からの集客を推し進めていました。銀嶺カードを含めたカード決済にも力を入れるなど、街づくりの取り組みに活気が見られました。

いずれの協議会も取り組みがしっかりしており、この視察により街づくりの勉強ができました。名古屋駅地区街づくり協議会の今後の法人化等への取り組みに参考にしていきたいと思います。

名鉄不動産 株式会社 鬼武 光



エリアイノベーターズ養成ブートキャンプに参加して

本年5月25日より3日間、AIA主催のブートキャンプに参加しました。このキャンプは、全国4カ所(札幌・熱海・長崎・名駅)から街づくりの担当者が集中研修するもので、都市再生委員会 岩本氏(名古屋鉄道)・事業企画委員会 福井氏(三菱倉庫)・事務局 平沢氏(東和不動産)、私の4名で名駅を代表して臨みました。会場は大崎、その名も「マチキチ」まさに街づくりの前線基地でした。

モチベーションも高く、街にかける思いの強さを感じました。我々もAIA、他団体メンバーとの夜遅くまで熱い議論を交わしましたが、深夜1時過ぎのファミレスで一生懸命に翌日の発表資料を作る辛さはまさにブートキャンプでした。

来年度からは、さらに若い力と女性の参加も必要だと感じました。このような機会をあたえていただき感謝するとともに、なお一層街づくりの意識を高めていきたいと思います。

千福企業 株式会社 佐藤 嘉洋



僕の小さい頃の名古屋駅

1955(昭和30)年9月26日、僕は名古屋市中村区米屋町に生まれ、桜通の騒音と公害に囲まれ15歳まで今の名駅三丁目で過ごしました。

する場所ではありませんでした。中学進学について、クラスの1/3は私立一貫に進学し、転居する人も多く東へ、千種区から名東区方面に移り住んでおります。

その当時の名駅は、旅館と米屋が多く「米屋(コメヤ)町」の由来と考えられます。その頃の印象としては、とにかく車の通行量が多く、市立新明小学校に通っていた僕は、交通事故に注意するようよく言われたものでした。それが名古屋駅前の賑わいにもなり、柳橋市場の活性にもリンクされたのだと思います。逆に言えば生活

商業地域としての名古屋駅前が大きく変貌したのは、JRセントラルタワーズ以降ですが、面的な開発をしている他の地域に負けないように我々もがんばりましょう。